

平成28年度 狩場緑風荘 指定管理者事業計画書

平成 28 年3月 15 日

団体名	公益財団法人 横浜市老人クラブ連合会		
代表者名	理事長 大澤 謙二	設立年月日	昭和38年4月 1日
団体所在地	横浜市神奈川区立町20番地の1		
電話番号	045-433-1256	FAX 番号	045-433-1257
沿革	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和38年4月 1日 横浜市老人クラブ連絡協議会発足 ・昭和38年8月 1日 横浜市老人クラブ連合会に改組 ・昭和41年8月22日 社団法人 横浜市老人クラブ連合会発足 ・昭和45年6月16日 財団法人横浜市老人クラブ連合会に改組 ・平成24年4月 1日 公益財団法人横浜市老人クラブ連合会に改組 		
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> 公益事業 1 老人クラブ助成事業 公益事業 2 スポーツ・文化事業 公益事業 3 講座・セミナー・育成事業 公益事業 4 老人福祉センター運営事業 公益事業 5 広報・企画・調査事業 		

(1) 指定管理者に関すること

- ア 指定管理者の経営方針、業務概要、主要業務、特色等について
- イ 指定管理者の業務における狩場緑風荘の指定管理業務の位置づけ
- ウ 指定管理者が行った公の施設その他類似施設の管理運営に関する主な実績

ア 指定管理者の経営方針、業務概要、主要業務、特色等について

○運営方針等

公益財団法人横浜市老人クラブ連合会（以下「市老連」という。）の事業運営にあたっての「基本方針」は、次のとおりです。

- ① 地域を基盤とする高齢者の自主組織である「老人クラブ」の活動を支援します。
- ② 各種スポーツ等の健康づくり・介護予防事業を展開し、健康寿命を延ばして自立した生活と生きがいのある生活づくりに寄与します。
- ③ 各種の講座やセミナー等を実施し、生きがいを持った生活を創出します。
- ④ 同世代の仲間として支えあう友愛活動（訪問、見守り、居場所づくり等）を推進します。
- ⑤ 他世代や関係団体と連携した安全・安心のまちづくり、高齢者の知識・経験・活力を生かす場づくりや機会づくりを行います。
- ⑥ 老人福祉活動の機会や場の提供をおこないます。

○主要業務と実績

- ・市内老人クラブの育成、支援 1,668クラブ、115,490人（H27/4/1現在）
- ・健康づくり（各種スポーツ、ノルディックウォーキング、体操広場等）
全18区老人クラブ連合会で実施
- ・高齢者の生きがいと社会参加活動支援 延 477千人/月（地域清掃活動、健康体操等）
- ・友愛活動 1,685チーム/年
- ・奉仕活動 児童登下校見守り、防火・防犯活動等
- ・全国健康福祉祭（ねんりんピック）選手団派遣 41人/H26栃木大会
（予選会参加（GB、GG、PT、囲碁、将棋） 18区代表（87チーム、378人）
- ・文化活動（各区選抜カラオケ大会） 18区代表、36人
- ・シニア大学の開講 18講座、19会場、896人
- ・若手リーダー、スポーツリーダー養成講座 15講座、197人（18区選抜代表者）
- ・老人福祉センターの運営
蓬萊荘 平成10年4月1日～現在
狩場緑風荘 平成10年4月1日～現在
菊名寿楽荘 昭和48年2月13日～現在

(2) 狩場緑風荘の管理運営業務の基本方針について

- ア 設置目的、区政運営上の位置付け
- イ 地域特性、地域ニーズ
- ウ 公の施設としての管理

ア 設置目的、区政運営上の位置付け

(ア) 設置目的 老人福祉法により、無料または低額な料金で、老人福祉に関する各種の相談に応じ、高齢者の健康増進や教養の向上、またレクリエーションなどの機会を総合的に提供することを目的として設置されています。

(イ) 区政運営上の位置づけ

保土ヶ谷区は、平成27年度の保土ヶ谷区区政運営方針の中で、基本目標は「いつまでも住み続けたいまち ほどがや～人も地域もかがやく、いきいきとしたまちづくり～」と設定され、目標達成にむけた施策として「地域のひと・もの・場のつながりが生み出す保土ヶ谷区の活力アップ」とあり「つながり・支えあいから始まる身近な暮らしの安心・充実（誰もが安心していきいきと暮らせるよう、ほっとなまちづくり（地域福祉保健計画）の推進や様々な世代の健康づくりをすすめる）」と将来像に関する施策をかがけております。

公益財団法人横浜市老人クラブ連合会（以下「市老連」）は、いつまでも住み続けたいまちづくりのために、高齢者への永年の支援活動の実績と、老人福祉センター「狩場緑風荘」を取り巻く周辺の状況を踏まえて、施設全体を、創意工夫を持って活用し、施策に沿った施設の運営を実施します。

イ 地域特性、地域ニーズ

当施設の立地する保土ヶ谷区は、横浜市の中央に位置し、起伏に富んだ地形の丘陵地であり、旧東海道の保土ヶ谷宿等、歴史的にも交通の要所であり、かつて住宅団地の開発がおこなわれ、都市機能が集積しております。

人口は、この数年横ばい又は微増であり、市内18区で9番目の20万4千人余です。

一方65歳以上の人口は年々増加傾向にあり、2015年、51,283人、人口比率は25.8%となっております。

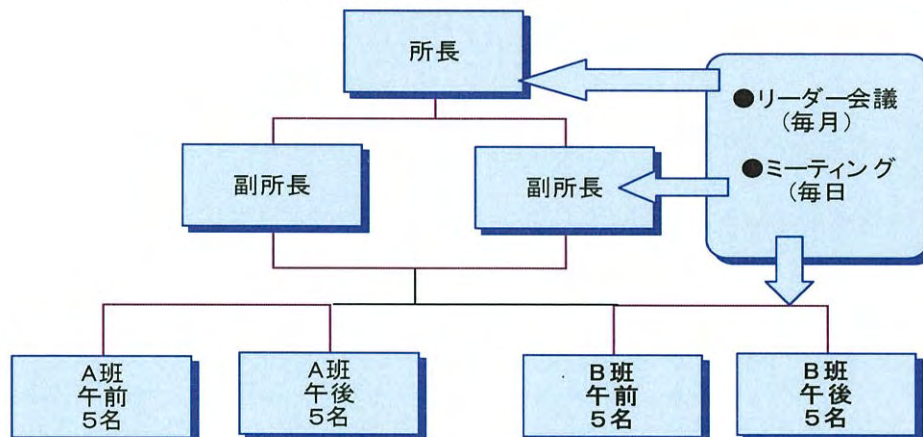
介護保険の件数は、「横浜市地域福祉保健計画」や「健康横浜21プラン」が実施されている中でも、保土ヶ谷区は今後高齢化がますます進んでいくことから増加傾向にあります。そのため「一人暮らし高齢者や家に閉じこもりがちなのがちなひとが増え、どう関わっていけばよいかわからない」、「健康づくりや介護予防の活動は、関心のある人に留まっている」、「地域の活動について、まだ多くの人に周知できていない」など課題が指摘されております。

(3) 組織体制

ア 管理運営に必要な組織、人員体制

- ① 所長・副所長・・・所長の基に、総務・経理、施設管理の担当1名と 趣味の教室等の事業系担当1名の計2名の副所長で職員を配置し、遺漏なく、施設の円滑な運営をいたします。
- ② コミュニティスタッフ・・・利用者に直接対応するスタッフは、①施設のルールやメッセージを伝え、②利用者からの意見要望を受け取り、③副所長を補佐し、趣味の教室の準備、イベントの実施、④更に、円滑な施設運営のための事務補助等第一線ででの対応をする重要なポジションであります。20人(5人×4班)を配置します。
- ③ 指導員については、所長、副所長が一定の専門知識を習得して兼務いたします。

狩場緑風荘の組織



(3) 組織体制

イ 個人情報保護等の体制と研修計画

1 個人情報保護

- ① 横浜市個人情報保護条例の趣旨に沿って、関連規程で定め、研修を定期的を実施します。
- ② 個人情報は鍵を掛け管理し、パソコン使用時にはパスワードを設定します。
- ③ 受付窓口においての各種イベント申込時に、申込書等の氏名、連絡先等をマスキングする等の措置を徹底します。また、趣味の教室の講師の連絡先の問い合わせや、他の利用者の連絡先の問い合わせ等に対して、情報提供することの無いよう、ルールを徹底します。

2 情報公開

- ① 横浜市の情報公開条例の趣旨に沿い、市老連は情報公開の手続きを規程で定め、法人の運営状況等の情報公開に対応します。
- ② 利用者の声については施設内に公表し、利用者の関心の高い、施設内のルールについても、利用者にわかりやすい表現で掲示します。

3 人権尊重

利用者は、国籍、服装において様々であり、高齢に伴う疾患等を抱えたり、生活上の色々な不安、懸念を抱え来館する利用者も少なくないことから、公平で、個人を一人一人尊重し、優しく、適切な対応します。

4 研修計画

所属研修1 (コミュニティスタッフ採用時研修)	新規コミュニティスタッフの、採用配属前に「心構え」と「基本的接遇」の研修を3日間実施し、業務への理解を深めます。
○市老連本部研修	毎年度の全人研修 ・市老連、老人クラブについて・老人福祉センターについて・指定管理、公の施設とは・雇用契約、サービス等について・指定管理、公の施設とは・職場の安全についてほか

所属研修 2	スタッフの現場での素養と対応能力を向上させるため実施します。 ① 人権研修 ② AED 等救急救命等対応研修 ③ 接客態度を含めた利用者への対応のあり方研修 ④ 苦情対応研修 ⑤ ノロウイルス対策研修、 ⑥ パソコン研修、 ⑦ 放送室設備取扱い研修 ⑧ 介護予防や認知症研修 ⑨ 狩場緑風荘の置かれた自然環境へ理解の研修 ⑩ その他
OJT	毎日のミーティングその他現場で、公平な対応、あるいは苦情、要望等について所長または副所長から具体的事例をあげて話をし、コミュニティスタッフとの情報の共有化の徹底を図ります。

(3) 組織体制

ウ 緊急時の体制と対応計画

1 事件・事故の防止体制

- ① 日常の施設点検により、一般通路、階段、風呂、大広間等に於いての段差や施設の一部損傷等による危険性を常にチェックします。(地震によるロッカー類の転倒防止措置は実施済み。)
- ② 開館時
 - 館内の各教室、風呂、トイレには緊急通報装置が設置されており、大きな事故を未然に防ぎます。
 - 1日、午前、午後定期的に空き部屋を巡回し不審者をチェックします。
 - その他、利用状況により、見回りを強化し、事故防止に努めます。
- ③ 開館時間外：
 - 施設の警備は機械警備とし、不審者の出入りを禁止します。
- ④ AEDを設置し、救急事故に備えます。
- ⑤ 消防計画により自衛消防隊を組織し、年2回の利用者を含めての施設全体の防災訓練を実施します。コミュニティスタッフに対して救急救命措置やAEDの訓練を毎年実施します。

2 事故発生時・緊急時の対応

- ① 盗難、利用者同士のトラブルは現場を確認し、状況によっては警察に届けます。
 - (ア) 急病けが等はスタッフが初期対応をし、利用者の状況を見て119番や利用者の緊急連絡先に通報します。
 - (イ) 事故発生時には、定められたマニュアルに従い、スタッフから、所長、副所長へ報告し、必要な対応を図ります。
- ④ 所長、副所長は、区役所、健康福祉局、市老連本部等へ報告し、必要な協議をします。

3 連絡体制

- ① 関係機関への迅速な連絡を可能にするため、緊急の連絡のための連絡先を事務室に掲示し、事件事故に適格な対応を取ります。
 - ・保土ヶ谷区役所、権太坂消防出張所、保土ヶ谷警察署、元町橋派出所・資源循環局保土ヶ谷工場・保土ヶ谷プール・環境活動支援センター・こども植物園その他
- ② 職員、スタッフ間の緊急連絡網を毎年作成、掲示し、年2回の防災訓練にも使用します。

(4) 施設の運営計画

ア 設置理念を実現する運営内容

イ 利用促進策

ア 設置理念を実現する運営内容

① 環境面からは

- ・利用者が安心感と意欲を持って行動できるよう、施設内の安全、ルールが守られ、落ち着いた環境を造っていきます。
- ・大広間、各教室等の利用に当たり、目的に合った施設、設備を提供します。

② 接遇と対応面からは

- ・利用者との対応に当たるコミュニティスタッフが常に、利用者に対して、適切、丁寧に説明できるよう、研修をし、ミーティングにおいて共通認識を持つよう努めます。
- ・施設内では、適宜、スタッフから声掛けをし、利用者同士も軽く笑顔で挨拶をかわすよう和やかな雰囲気づくりをしていきます。
- ・利用者とスタッフの間では、名前を覚え一人ひとりを大事にすることで、良い関係が生まれます。各種教室の中で、利用者の名札を表示するように勧め、その後のクラブ・同好会結成への案内をし、仲間づくりを支援します。
- ・クラブ、同好会等の会員募集について広報板の活用を更に進め、広く来館した利用者に訴え、仲間づくりを促進します。

③ ルールの徹底面からは

- ・個人利用者が大広間や卓球場を使用する場合にそれぞれのルールについて丁寧に説明し、特に大広間の輪踊りは仲間づくりのきっかけとして生かしていきます。

④ 区老連主催のサロン(居場所・たまり場づくり)事業に積極的に協力し、引きこもりがちな高齢者に利用いただき、仲間づくりを支援します。

イ 利用促進策

① 出会いの機会を増やし、利用者数をふやすため、

- ・季節感を踏まえたタイムリーなテーマや人気の高いテーマのイベントや趣味の教室を開催し、交流の場を広げ、仲間づくりの機会を継続的に作っていきます。
- ・1階ロビーでの短期講座(手編み教室、昔遊び教室、万華鏡の作り方教室等)を実施し、教室の楽しさ、面白さが見えるようにし、当日も飛び入り参加できるようにします。
- ・利用者同士の誘い合わせを進めます。

② 講座の土日開催と、土日の部屋利用を促進します。

③ 広報、宣伝を強化します。

- ・イベントには大型案内板等の設置をするなど等利用者への広報を強化します。
- ・コミュニティスタッフや職員も施設の紹介に努め、地元からの参加を呼びかけるなど、地元への広報を強化します。
- ・施設の周辺の公園利用者、プール利用者等高齢者にも広報を強化し、イベントへの参

加を呼びかけます。

- ④ 大広間の大型映写スクリーンを活用し、地域開放し、多くの利用者が
観賞できるよう、映画上映会を実施します。
 - ・大広間でお孫さんと一緒に観賞できる作品を上映し、世代間交流を図ります。
 - ・その他、アンケート等により、利用者に喜ばれるテーマを掘り下げたシリーズものを
企画します。
- ⑤ 区老連主催のサロン（居場所・たまり場づくり）事業に積極的に協力します。（再掲）

(4) 施設の運営計画

ウ 利用料金の設定について (地区センターのみ該当)

(4) 施設の運営計画

- エ 利用者ニーズの把握と運営への反映
- オ 利用者サービス向上の取組
- カ ニーズ対応費の使途について (※地区センターのみ該当)

エ 利用者ニーズの把握と運営への反映

利用者の意見、提案、苦情等は、日々、受付窓口やご意見箱(「ご利用者の声」)等様々な形で寄せられます。寄せられた要望等は施設のレベルアップの重要なメッセージが含まれていることを重視し、適切な対応をとり、施設内の安全、衛生等の環境面の向上及びトラブル防止等、施設の質の向上につとめます。

1 迅速な対応

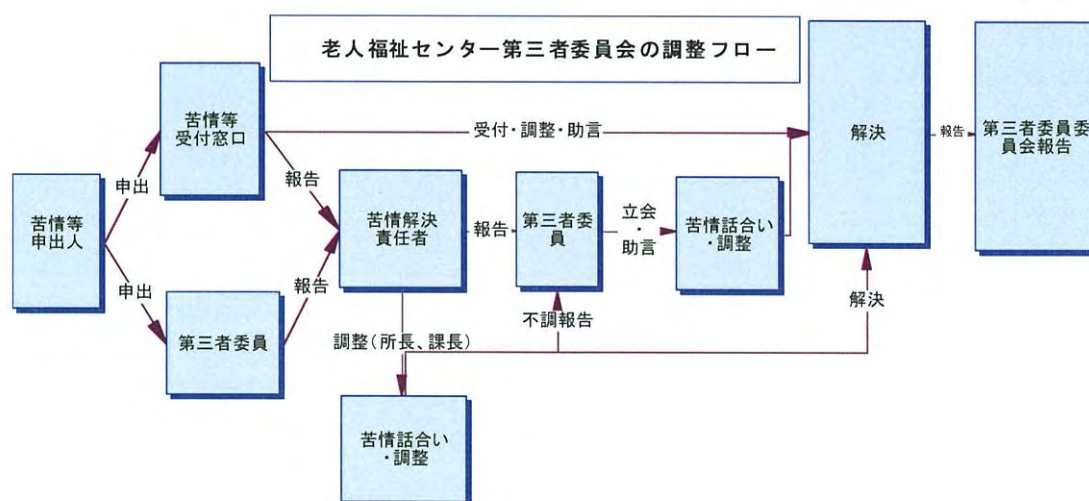
寄せられた要望、提案等に対しては、緊急性、現場の状況、内容の妥当性等を踏まえ、迅速な対応をとります。

2 ご意見箱

ご意見箱による提案については、内部で十分に検討し、改善した対応については、利用者によりよい施設運営への理解と協力が得られるよう公表します。

3 利用調整委員会

解決が難しい案件は、指定管理者の横浜市老人クラブ連合会に設置した「老人福祉センター利用調整委員会」で第三者委員による調整を依頼して審議を行い、公正、公平な解決をはかります。



4 センター内の情報共有

要望、苦情、意見や改善措置については、そのつど、日々の所長、副所長、コミュニティスタッフのミーティングで報告し、情報の共有化に努め、施設として一体的な対応をします。

オ 利用者サービス向上の取組

(ア) 質の高い接客サービスを提供するための取組み

保土ヶ谷区では、一人暮らし高齢者や家に閉じこもりがちなひとが増えていくことが指摘

されておりますが、自宅に閉じこもらない、引きこもらない生活を送るために、老人福祉センターは、施設利用での①環境面、

②接遇と応対面、③ルールの徹底面等様々な局面で、利用者に満足していただき、親しみを持って、また来館したいとの印象が持っていただく質の高いサービスを提供していきます。

① 環境面からは

- ・利用者が安心感と意欲を持って行動できるよう、施設内の安全、ルールが守られ、落ち着いた環境を造っていきます。
- ・大広間、各教室等の利用に当たり、目的に合った施設、設備を提供します。

② 接遇と応対面からは

- ・利用者との応対に当たるコミュニティスタッフが常に、利用者に対して、適切、丁寧に説明できるよう、研修をし、ミーティングにおいて共通認識を持つよう努めます。
- ・施設内では、適宜、スタッフから声掛けをし、利用者同士も軽く笑顔で挨拶をかわすよう和やかな雰囲気づくりをしていきます。
- ・利用者スタッフの間では、名前を覚え一人ひとりを大事にすることで、良い関係が生まれます。各種教室の中で、利用者の名札を表示するように勧め、その後のクラブ・同好会結成への案内をし、仲間づくりを支援します。
- ・クラブ、同好会等の会員募集について広報板の活用を更に進め、広く来館した利用者に訴え、仲間づくりを促進します。

③ ルールの徹底面からは

- ・個人利用者が大広間や卓球場を使用する場合にそれぞれのルールについて丁寧に説明し、特に大広間の輪踊りは仲間づくりのきっかけとして生かしていきます。

④ 区老連主催のサロン（居場所・たまり場づくり）事業に積極的に協力し、引きこもりがちな高齢者に利用いただき、仲間づくりを支援します。

(イ) 利用者数、稼働率の向上に対する取組み

② 出会うの機会を増やし、利用者数をふやすため、

- ・季節感を踏まえたタイムリーなテーマや人気の高いテーマのイベントや趣味の教室を開催し、交流の場を広げ、仲間づくりの機会を継続的に作っていきます。
- ・1階ロビーでの短期講座（手編み教室、昔遊び教室、万華鏡の作り方教室等）を実施し、教室の楽しさ、面白さが見えるようにし、当日も飛び入り参加できるようにします。
- ・利用者同士の誘い合わせを進めます。

② 講座の土日開催と、土日の部屋利用を促進します。

③ 広報、宣伝を強化します。

- ・イベントには大型案内板等の設置をするなど等利用者への広報を強化します。
- ・コミュニティスタッフや職員も施設の紹介に努め、地元からの参加を呼びかけるなど、地元への広報を強化します。
- ・施設の周辺の公園利用者、プール利用者等高齢者にも広報を強化し、イベントへの参加を呼びかけます。

④ 大広間の大型映写スクリーンを活用し、地域開放し、多くの利用者が観賞できるよう、映

画上映会を実施します。

- ・大広間でお孫さんと一緒に観賞できる作品を上映し、世代間交流を図ります。
- ・その他、アンケート等により、利用者に喜ばれるテーマを掘り下げたシリーズものを企画します。

⑥ 区老連主催のサロン（居場所・たまり場づくり）事業に積極的に協力します。

(5) 自主事業計画

狩場緑風荘は特A型館（多機能型）の指定を受けている老人福祉センターです。その指定の名に恥じない多様な事業を展開し、高齢者が地域の中で生き生きと快適に明るく元気良く日常生活が送れるように支援していきます。また、自主事業の基本的なコンセプトとしては、高齢者一人一人の学習意欲や生きがいづくりに様々な可能性を提供するとともに、仲間づくりやボランティア活動にも資するなど、住み慣れた地域で生き生きと暮らしてもらうことを目的に実施します。

1 高齢者の社会活動を支援する場の提供

社会に参加し、活動することは、心の豊かさや生きがいの充足につながることから機会や場を提供し、活動を支援します。

2. 各種相談事業

社会生活を営む上で高齢者がかかえる問題に対し、気軽に相談できる体制で、各種の相談に応じます。

3. 教養の向上及び趣味やレクリエーションの機会の提供

心身の健康を保ち、充実した生活を送りたい、仲間を求めたい、発表の場が欲しい等多様なニーズをもって来館する利用者のために、教養の向上、趣味やレクリエーションの機会の提供、季節体感、世代間交流等の事業を実施します。

4. 高齢者の健康づくりや介護予防の推進についての具体的な取り組み

健康の増進については、「趣味の教室」でも一部取り組んでいますが、当施設は特A型として位置づけられていることから、さらに健康作りや介護予防に特化した取り組みを進めます。そのため、医師、看護師、保健師、理学療法士、管理栄養士、体育科学の専門家、スポーツインストラクター、歯科衛生士、教員経験者等幅広い分野から知識と技術を有する専門家の指導・助言を得て、次のような事業を展開します。

(6) 施設の維持管理計画

1 維持（施設・設備の点検など）保全の計画

① 法定点検

建築基準法12条による建築物、設備点検、自家用電気工作物、消防設備、受水槽、ボイラー等の法定点検を確実に実施し、点検結果によっては、区役所と相談し、迅速な対策を講じます。

② 月例・定時点検

施設の劣化調査、施設管理者点検を確実に実施し、実体の正確な把握に努めます。

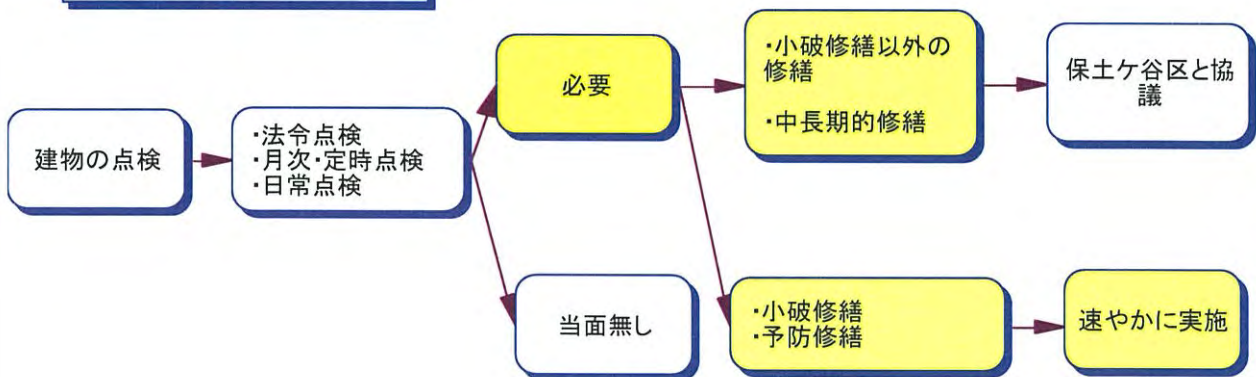
③ 日常点検

設備管理委託による点検に加えて、日常の目視、点検を重視します。コミュニティスタッフに対しても、安全や施設維持の問題については、重要な問題であること常に発信し、異常があれば迅速な報告をするよう徹底しています。異常を発見した場合、迅速に処置をし、施設の損傷を早期に修復し、長寿命化に資するよう施設を管理します。

2 修繕計画

小破修繕については、修繕が必要と判断した場合、施設の運営スケジュール等を考慮し、速やかな復旧を行い、利用者の安全と利便性を確保し、狩場緑風荘の運営に支障の無いように対応してまいります。

修繕の検討フロー



(7) 収支計画(収入計画)

ア 収入計画の考え方について

イ 増収策について(※地区センターのみ該当)

ア 収入計画の考え方について

収支計画について、利用料金制の施設ではないために、収入は指定管理料以外では雑収入及び看護学生実習受け入れのみで自販機の売上マージン料等です。

そのため、収入の大部分を占める指定管理料の支出計画と費用配分に細心の注意を払い執行することが重要です。

利用者のサービス水準を低下させることなく、施設運営の経常経費である管理費(光熱水費)の節減を徹底してまいります。具体的には①冷暖房温度の管理の徹底、②不要不急な照明の消灯、③更新時期が到来し修理を要する照明のLED灯への交換、④利用者にごまめな節水の要請と、植栽園芸用水の雨水利用、新電力の導入、ゴミの分別、利用者のごみの持ち帰り等を徹底し、経費節減に努めます。

(7) 収支計画(支出計画)

ウ 支出計画の考え方について

ウ 支出計画の考え方について

老人福祉センターの特性に鑑み、支出計画の策定に当たっては、利用者満足度の向上という観点に立ち支出計画を策定します。

- ① 利用者が60歳以上という特性を考慮し、要望や意見に対しては公平性の観点に立ち、すべての利用者が高い満足感を得られることを目標にして経費の執行に努めます。
- ② 利用者が安心して、かつ安全に利用していただけるように設備の補修、改善の費用は適正に配分し、利用空間の美化、環境の維持に最小の経費で最大の効果が得られるように努めます。
- ③ 利用者が参加する趣味の教室及び自主事業の開催に際しては、利用者の開催要望の多い講座や自主事業を重点的に優先して開催し、利用者サービス向上に努めてまいります。
- ④ 当該施設は、1980年11月開設の施設で、すでに35年を経過しているため、老朽化が進み、外壁の所々にひび割れが発生している状況です。

そのため、建築基準法第12条の点検を励行し、指摘箇所を最優先に区役所と協議し修繕を計画的に執行してまいります。また、建築基準法第12条点検の対象外設備についても日常、目視点検を行うとともに施設の所管局(資源循環局)と情報共有と連携を密にし、設備の詳細な機能と内容を精査必要な修繕に際しては、区役所と協議し効率的に修繕を行ってまいります。

また、小破修繕の執行には、従来通り、極力職員により修繕を行い経費削減に努めるとともに、指定管理者の責任となる管理上の瑕疵等の項目に責任を持って対応するため、各職員が自己の業務を適切に実施できる体制を整備するとともに、万が一に備え必要とする施設賠償責任保険や火災保険等に参加し、安全な環境維持に向けて準備してまいります。

平成28年度 老人福祉センター—横浜市狩場緑風荘自主事業計画書

団体名 (公財)横浜市老人クラブ連合会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
ナツメロ体操	60歳以上の市民	148,632	133,632	15,000	133,632	0	保険料
	30人						15,000
	500円						
フラダンス教室	60歳以上の市民	133,632	133,632	0	133,632	0	0
	20人						
	無料						
絵手紙	60歳以上の市民	133,632	133,632	0	133,632	0	0
	30人						
	無料						
ハーモニカ	60歳以上の市民	66,816	66,816	0	66,816	0	0
	13人						
	無料						
囲碁入門	60歳以上の市民	66,816	66,816	0	66,816	0	0
	12人						
	無料						
ペン習字	60歳以上の市民	111,816	66,816	45,000	66,816	45,000	0
	15人						
	3000円						
民謡	60歳以上の市民	66,816	66,816	0	66,816	0	0
	12人						
	無料						
俳句	60歳以上の市民	66,816	66,816	0	66,816	0	0
	15人						
	無料						
水彩画	60歳以上の市民	145,644	133,644	12,000	133,644	12,000	0
	10人						
	1200円						
中国体操	60歳以上の市民	205,080	187,080	18,000	187,080	3,000	保険料
	30人						15,000
	600円(保険料・テキスト)						
史跡めぐりウォーキング	60歳以上の市民	219,080	187,080	32,000	187,080	20,000	保険料
	40人						12,000
	800円(保険料・テキスト)						
デジカメ入門	60歳以上の市民	133,632	133,632	0	133,632	0	0
	30人						
	無料						
小計		1,498,412	1,376,412	122,000	1,376,412	80,000	42,000
合計		1,510,412	1,376,412	134,000	1,376,412	92,000	42,000

事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。

平成28年度老人福祉センター横浜市狩場緑風荘自主事業計画書

団体名 (公財)横浜市老人クラブ連合会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
民謡体操	60歳以上の市民	74,316	66,816	7,500	66,816	0	保険料 7,500
	15人						
	500円						
書道	60歳以上の市民	96,816	66,816	30,000	66,816	30,000	0
	15人						
	2000円						
パソコン教室	60歳以上の市民	641,240	561,240	80,000	561,240	80,000	0
	40人						
	2000円						
英会話入門	60歳以上の市民	173,632	133,632	40,000	133,632	40,000	0
	40人						
	1000円						
手話入門	60歳以上の市民	249,528	240,528	9000	240,528	9,000	0
	30人						
	300円						
パステルシャインアート	60歳以上の市民	140,832	133,632	7,200	133,632	7,200	0
	24人						
	300円						
音楽で脳トレ	60歳以上の市民	145,632	133,632	12,000	133,632	12,000	0
	30人						
	400円						
初めての手編み	60歳以上の市民	126,816	66,816	60,000	66,816	60,000	0
	15人						
	4000円						
栄養教室 (男性コース) (6回・2期)	60歳以上の市民	229,644	133,644	96,000	133,644	96,000	0
	24人						
	4000円						
栄養教室 (女性コース) (6回・2期)	60歳以上の市民	229,644	133,644	96,000	133,644	96,000	0
	24人						
	4000円						
【その他の事業】 シニアスポーツ事業	60歳以上の市民	0	0	0	0	0	0
	自由参加						
	無料						
小計		2,108,100	1,670,400	437,700	1,670,400	430,200	7,500
合計		3,618,512	3,046,812	571,700	3,046,812	522,200	49,500

事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。

平成28年度老人福祉センター横浜市狩場緑風荘自主事業計画書

団体名 (公財)横浜市老人クラブ連合会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
健康講座 (3回)	60歳以上の市民	16,704	16,704	0	16,704	0	0
	自由参加						
	無料						
口腔ケア講座 (2回)	60歳以上の市民	11,136	11,136	0	11,136	0	0
	自由参加						
	無料						
介護予防講座 (2回)	60歳以上の市民	11,136	11,136	0	11,136	0	0
	自由参加						
	無料						
初級者卓球教室 (16回)	60歳以上の市民	99,588	89,088	10,500	89,088	0	保険料
	15人						10,500
	700円						
スポーツ吹き矢 (2回)	60歳以上の市民	17,090	15,590	1,500	15,590	0	保険料
	30人						1,500
	50円						
ゆうちゃん運動教室 (3回×2期)	60歳以上の市民	47,592	40,092	7,500	40,092	3,000	保険料
	30人						4,500
	250円						
ノルディック ウォーキング (2回)	60歳以上の市民	13,136	11,136	2,000	11,136	0	保険料
	40人						2,000
	50円						
ちぎり絵 (2回)	60歳以上の市民	30,590	15,590	15,000	15,590	15,000	0
	30人						
	500円						
スマホ・タブレット体験 (2回)	60歳以上の市民	35,590	15,590	20,000	15,590	20,000	0
	20人						
	1000円						
そば打ち	60歳以上の市民	15,295	7,795	7,500	7,795	7,500	0
	15人						
	500円						
わくわくラッピング	60歳以上の市民	13,068	5,568	7,500	5,568	7,500	0
	15人						
	500円						
ゆび編み	60歳以上の市民	14,568	5,568	9,000	5,568	9,000	0
	18人						
	500円						
小計		325,493	244,993	80,500	244,993	62,000	18,500
合計		3,944,005	3,291,805	652,200	3,291,805	584,200	68,000

事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。

平成28年度老人福祉センター横浜市狩場緑風荘自主事業計画書

団体名 (公財)横浜市老人クラブ連合会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
昔の遊び (2回)	60歳以上の市民	15,590	15,590	0	15,590	0	0
	自由参加						
	無料						
和菓子作り体験	60歳以上の市民	13,795	7,795	6,000	7,795	6,000	0
	12人						
	500円						
洋菓子作り体験	60歳以上の市民	13,795	7,795	6,000	7,795	6,000	0
	12人						
	500円						
旬の素材で調理 (季節・行事) (6回)	60歳以上の市民	153,222	66,822	86,400	66,822	86,400	0
	72人						
	1200円						
アロマクラフト	60歳以上の市民	13,068	5,568	7,500	5,568	7,500	0
	15人						
	500円						
和布で小物づくり	60歳以上の市民	15,295	7,795	7,500	7,795	7,500	0
	15人						
	500円						
シニアのための 国語・算数 (8回)	60歳以上の市民	49,544	44,544	5,000	44,544	5,000	0
	20人						
	250円						
布ぞうり(1日)	60歳以上の市民	14,137	11,137	3,000	11,137	3,000	0
	15人						
	200円						
歴史講座 (4回)	60歳以上の市民	22,272	22,272	0	22,272	0	0
	80人						
	無料						
ナンプレで脳トレ (2回)	60歳以上の市民	15,136	11,136	4,000	11,136	4,000	0
	40人						
	100円						
玄米ダンベル体操	60歳以上の市民	6,318	5,568	750	5,568	0	保険料 750
	15人						
	50円						
狩場緑風荘映画鑑賞会 (12回)	60歳以上の市民	100,000	100,000	0	100,000		0
	自由参加						
	無料						
小計		432,172	306,022	126,150	306,022	125,400	750
		4,376,177	3,597,827	778,350	3,597,827	709,600	68,750

事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。

平成28年度老人福祉センター横浜市狩場緑風荘自主事業計画書

団体名 (公財)横浜市老人クラブ連合会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
狩場緑風荘まつり 作品展・発表会	地域開放	316,125	316,125	0	316,125	0	0
	自由参加						
	無料						
七夕まつり・クリスマス 音楽会・新春のつどい	地域開放	16,704	16,704	0	16,704	0	0
	自由参加						
	無料						
柚子湯・菖蒲湯・お雛 子・獅子舞い・ひな祭・ 豆まき	60歳以上の市民	11,136	11,136	0	11,136	0	0
	自由参加						
	無料						
ギャラリー展覧会	地域開放	0	0	0	0	0	0
	自由参加						
	無料						
花と緑の環境づくり	60歳以上の市民	0	0	0	0	0	0
	自由参加						
	無料						
生活相談	60歳以上の市民	0	0	0	0	0	0
	自由参加						
	無料						
健康福祉相談 (24回)	60歳以上の市民	160,368	160,368	0	160,368	0	0
	自由参加						
	無料						
栄養相談・栄養講座 (5回)	60歳以上の市民	27,840	27,840	0	27,840	0	0
	自由参加						
	無料						
ふれあい仲間づくり 「老人クラブの紹介事 業・老人福祉センターの 紹介事業」	地域開放	0	0	0	0	0	0
	自由参加						
	無料						
世代間交流「臨地実習」 実習生受け入れ	60歳以上の市民	0	0	0	0	0	0
	自由参加						
	無料						
世代間交流「職場体験」 中学生受入	60歳以上の市民	0	0	0	0	0	0
	自由参加						
	無料						
世代間交流(小学校学習 発表会)	60歳以上の市民	0	0	0	0	0	0
	自由参加						
	無料						
小計		532,173	532,173	0	532,173	0	0
合計		4,908,350	4,130,000	778,350	4,130,000	709,600	68,750

事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。

平成28年度 老人福祉センター横浜市狩場緑風荘自主事業別計画書(単表)

団体名 横浜市老人クラブ連合会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ナツメロ体操	<p>(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。</p> <p>(内容) 自分の体力、体調に合わせてゆっくりと行います。昭和の時代の唱歌や童謡、だれでも知っているナツメロを口ずさみながら、はじめての方にもできる楽しい体操です。心身ともにリラックスし健康寿命をのばします。</p>	前期(4月～9月) 後期(10月～3月) 月2回：金曜日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
フラダンス	<p>(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。</p> <p>(内容) ハワイの名曲に合わせて無理のない動きで心と身体の健康を保ちます。</p>	前期(4月～9月) 後期(10月～3月) 月2回：火曜日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
絵手紙	<p>(目的) 送る相手を思いうかべながら、物をよく見て、しっかり描くことで集中力も養うことができます。</p> <p>(内容) 上手に描こうと思わず心を込めて書きましょう。鉛筆、割りばし、毛筆、ダーマトなどいろいろな筆記具で、その時々のお気持ちを表現しましょう。</p>	前期(4月～9月) 後期(10月～3月) 月2回：木曜日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ハーモニカ	<p>(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。</p> <p>(内容) 誰もが知っている曲を、楽しみながらみんなで演奏したり聞いたりします。</p>	前期(4月～9月) 月2回：月曜日

平成28年度 老人福祉センター横浜市狩場緑風荘自主事業別計画書(単表)

団体名 横浜市老人クラブ連合会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
囲碁入門	<p>(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。</p> <p>(内容) 囲碁を始めて学ぶ方を対象に囲碁のルール・死活・置碁・基本定石・互矢などを学び、対局が出来るようになることを目指します</p>	<p>前期(4月～9月)</p> <p>月2回：土曜日</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ペン習字	<p>(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。</p> <p>(内容) あなたのお名前とご住所から勉強します。最も書くことが多いからこそ上達が一目でわかります。</p>	<p>前期(4月～9月)</p> <p>月2回：金曜日</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
民謡	<p>(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。</p> <p>(内容) 民謡は、生活に根付いた労働歌です。心のふるさととして唄いつないでいただきます。また、発声することは、身体の健康も保ちます、</p>	<p>後期(10月～3月)</p> <p>月2回：土曜日</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
俳句	<p>(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。</p> <p>(内容) 基礎知識を学び、楽しく自由に俳句をつくります。</p>	<p>後期(10月～3月)</p> <p>月2回：月曜日</p>

平成28年度 老人福祉センター横浜市狩場緑風荘自主事業別計画書(単表)

団体名 横浜市老人クラブ連合会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
水彩画	(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。 (内容) 絵具、用具、筆の扱い方から始まり、鉛筆の使い方、色の基礎などを学びながら、静物画、人物画、風景画などを描きます。	前期(4月～9月) 月2回・金曜日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
中国体操	(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。 (内容) 基本の動きの要領を覚えれば自宅でも簡単におこなえる体操です。	前期(4月～9月) 後期(10月～3月) 月2回：火曜日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
史跡めぐり ウォーク	(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。 (内容) 歴史と自然をめぐり、狩場緑風荘周辺の保土ヶ谷区、戸塚区、南区等の歴史散策を行ないます。毎月のテーマに従い、座学と散策を行ないます。第一回は「江戸時代の旗本と東戸塚駅の設置」の予定です。	前期(4月～9月) 後期(10月～3月) 月2回・火曜日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
デジカメ入門	(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。 (内容) 段階的にデジタルカメラの基本的な操作方法、有効的な活用を学びます。毎回、講師から出されたテーマで撮影した作品を通して、撮影や加工技術を学習します。	前期(4月～9月) 後期(10月～3月) 月2回 水曜日

平成28年度 老人福祉センター横浜市狩場緑風荘自主事業別計画書(単表)

団体名 横浜市老人クラブ連合会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
民謡体操	<p>(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。</p> <p>(内容) 良く知られている民謡の歌に合わせて、体操をします。和気あいあいと楽しみながら、健康づくりができます。</p>	<p>後期(10月～3月)</p> <p>月2回 水曜日</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
書道	<p>(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。</p> <p>(内容) 基本のおさらいから始めます。心を落ち着かせて、姿勢を正し、言葉の意味を考え、集中して取り組むことは、生活の中に、はりや潤いを与えます。</p>	<p>前期(4月～9月)</p> <p>月2回 木曜日</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
パソコン	<p>(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。</p> <p>(内容) Windows 10を使います。パソコンの基本操作、インターネット、メールの活用のしかたなどを学びます。</p>	<p>前期(4月～9月)</p> <p>後期(10月～3月)</p> <p>月3回: 月曜日</p> <p>月3回: 火曜日</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
英会話入門	<p>(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。</p> <p>(内容) 声に出して、簡単な会話を楽しみましょう。自己紹介が出来て、東京オリンピック開催時に自信をもっておもてなしができるようになるといいですね。</p>	<p>前期(4月～9月)</p> <p>後期(10月～3月)</p> <p>月2回・木曜日</p>

平成28年度 老人福祉センター横浜市狩場緑風荘自主事業別計画書(単表)

団体名 横浜市老人クラブ連合会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
手話入門	<p>(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。</p> <p>(内容) 手話は、表情や身振りを用いて表現する視覚的な言語です。日常生活で使われる簡単な手話を覚え、いろいろな場面で手話を交えて交流ができるようになるといいですね。</p>	前期(4月～9月) 後期(10月～3月) 月2回・火曜日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
パステルシャインアート	<p>(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。</p> <p>(内容) やわらかい色調を持つパステルと筆ではなくコットンの面で、色を延ばしながら描くもので、初めは、型に合わせて描きます。絵が苦手な方も描くだけでもっと自分が好きになるアートです。</p>	前期(4月～9月) 後期(10月～3月) 月2回 金曜日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
音楽で脳トレ	<p>(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。</p> <p>(内容) リズムに合わせて、拍手したり、懐かしい歌の歌詞の穴埋め問題を解いたりすることを通して、楽しく脳の活性化を図ります</p>	前期(4月～9月) 後期(10月～3月) 月2回 水曜日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
初めての手編み	<p>(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。</p> <p>(内容) 基礎から学びます。自分だけの作品が出来上がり、身に付ける喜びを味わっていただけます。指先を使うことで、脳の活性化にもつながります。</p>	後期(10月～3月) 月2回 水曜日

平成28年度 老人福祉センター横浜市狩場緑風荘自主事業別計画書(単表)

団体名 横浜市老人クラブ連合会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
栄養教室男性 コース	(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。 (内容) 調理だけでなく栄養のこと、口腔なども含め、健康な暮らしを送るために必要なことを広く学びます。	春・夏コース (4月～9月) 秋・冬コース (10月～3月) 月1回第2金曜日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
栄養教室女性 コース	(目的) 高齢者の生きがいや健康増進及び生涯学習の一環として開講します。 (内容) 調理だけでなく栄養のこと、口腔なども含め、健康な暮らしを送るために必要なことを広く学びます。	春・夏コース (4月～9月) 秋・冬コース (10月～3月) 月1回第3金曜日

事業名	目的・内容	実施時期・回数

事業名	目的・内容	実施時期・回数
【その他の事業】 シニアスポーツ 事業	(目的) 高齢者の生きがいと健康増進のために実施します。 (内容) 輪投げや、ラダーゲッターなど室内を中心に行えるスポーツに親しんでいただきます。	1年間の間に2回開催

平成28年度 老人福祉センター横浜市狩場緑風荘自主事業別計画書 (単表)

団体名 横浜市老人クラブ連合会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
健康講座	<p>(目的) 高齢者の健康増進のために開講します。転倒から寝たきりになってしまうのを予防し、健康寿命を延ばしていただくよう開講します。</p> <p>(内容) 日常生活の中での転倒や熱中症、ヒートショックなど予防し健康に過ごすためのコツを学びます。</p>	1年間の間に3回開催

事業名	目的・内容	実施時期・回数
口腔ケア講座	<p>(目的) 高齢者が、自分のお口の健康に関心を持ち健康に過ごせるよう開講します。</p> <p>(内容) いつまでも自分の歯でしっかり食べるために噛むことの大切さと歯磨き、舌磨きの仕方などを学びます。</p>	1年間の間に2回開催

事業名	目的・内容	実施時期・回数
介護予防講座	<p>(目的) 高齢者がいつまでも健康で自分らしく生活できるように開講します。</p> <p>(内容) 要介護とならないようにするために日常生活で気を付けること、認知症を予防するコツなどを学びます。</p>	1年間の間に2回開催

事業名	目的・内容	実施時期・回数
初級者卓球教室	<p>(目的) 高齢者の健康増進のために開講します。いつまでも健康で、自分らしく生活していただけるよう開講します。</p> <p>(内容) 勝負より、正しいフォームでラリーを続けることを目標に、基礎から学びます。楽しみながら運動することで、筋力を維持し、介護予防につながります。</p>	前期 (4月～9月) 全16回(水曜日)

平成28年度 老人福祉センター横浜市狩場緑風荘自主事業別計画書(単表)

団体名 横浜市老人クラブ連合会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
スポーツ吹き矢	<p>(目的) 高齢者の生きがいと健康増進のために開講します。呼吸を整え集中して向かうと腹筋背筋も鍛えられ脳も刺激され楽しみながら健康になるといわれています。</p> <p>(内容) ルールを知り、吹き方を習得して、ゲーム感覚で楽しめます。</p>	1年間の間に2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ゆうちゃん運動教室	<p>(目的) 高齢者の健康増進のために開講します。体操だけでなく、歩く姿勢にも気を付けて、健康寿命をのばしましょう。</p> <p>(内容) ハマトレ体操を中心にストレッチや筋トレで、姿勢の改善や股関節をしなやかにします。お口の健康を保つ為の簡単なハビリ運動「健口体操」も行います。</p>	前期(4月～9月) 後期(10月～3月) の間に開催 (全3回ずつ2期開催)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ノルディックウォーキング	<p>(目的) 高齢者の健康増進のために開講します。2本のポールの使い方、歩き方を学び、いつまでも元気に歩いていただこうと開講します。</p> <p>(内容) 外に出て、平坦なところや坂、階段の歩き方などを練習したら、自分のペースで歩きます。</p>	1年間の間に2回開催

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ちぎり絵	<p>(目的) 高齢者の生きがいと健康のために開講します。指先を使う作業で脳を活性化し健康寿命を延ばしていただきます。</p> <p>(内容) 下絵に沿った形になるように指先で和紙をちぎり、作品を完成します。和紙の毛羽立ちや、色のかすれも味わいがあります。</p>	後期(10月～3月)の間に1回開催

平成28年度 老人福祉センター横浜市狩場緑風荘自主事業別計画書(単表)

団体名 横浜市老人クラブ連合会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
スマホ・タブレット体験	<p>(目的) 高齢者の生きがいづくりと豊かで便利な生活を送っていた だこうと開講します。</p> <p>(内容) タブレットとは何かを知って、基本操作、音声入力・出 力、手書き文字入力などを体験し、その便利さを実感して いただきます。</p>	<p>前期(4月～9月) の間に2回開催</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
そば打ち	<p>(目的) 高齢者の生きがいと健康のために開講します。基本を学び 自分好みのそばを味わっていただきます。</p> <p>(内容) 粉をこね、伸ばし、切って、ゆであがったそばをみんなで 堪能します。</p>	<p>後期(10月～3月) の間に1回開催</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
わくわくラッピング	<p>(目的) 高齢者の生きがいと健康のために開講します。贈り物にひ と手間かけて相手を思いやる心を学びます。</p> <p>(内容) ギフト用のリボン結びや風呂敷を使った和のつつみ方を学 び暮らしに生かしましょう。</p>	<p>後期(10月～3月) の間に1回開催</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ゆび編み	<p>(目的) 高齢者の生きがいと健康のために開講します。指先を動か すことは、脳の活性化につながり、仕上がった作品を身に 着ける楽しみも味わっていただけます。</p> <p>(内容) 棒針や鉤針を使わず、短時間で仕上がるマフラーなどを指 で編みます。完成したら身に付けて帰ることができます よ。</p>	<p>後期(10月～3月) の間に1回開催</p>

平成28年度 老人福祉センター横浜市狩場緑風荘自主事業別計画書 (単表)

団体名 横浜市老人クラブ連合会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
昔の遊び	<p>(目的) 高齢者の生きがいと健康のために開講します。指先を使うことは脳機能の低下を防ぐのに有効です。また、遊びを通して、家族や友達とのかかわりも増えます。</p> <p>(内容) けん玉、お手玉、コマ回し、あやとり、折り紙などを思い出したり、教えたり、教わったりして楽しみます。</p>	1年間の間に2回開催

事業名	目的・内容	実施時期・回数
和菓子作り体験	<p>(目的) 高齢者の生きがいと健康のために開講します。簡単にできる手作りの和菓子作りを通して、見て、香りを感じて、舌で味わって楽しんでいただくことは脳を刺激します。</p> <p>(内容) 身近で手に入る材料を使い、火を使わず、思ったより簡単に出来上がる和菓子を作り、みんなで味わいます。</p>	前期(4月～9月) の間に1回開催

事業名	目的・内容	実施時期・回数
洋菓子作り体験	<p>(目的) 高齢者の生きがいと健康のために開講します。簡単にできる手作りの洋菓子作りを通して、見て、香りを感じて、舌で味わって楽しんでいただくことは脳を刺激します。</p> <p>(内容) 身近で手に入る材料を使い、思ったより簡単に出来上がる洋菓子を作り、みんなで味わいます。</p>	後期(10月～3月) の間に1回開催

事業名	目的・内容	実施時期・回数
旬の素材で調理 (季節・行事)	<p>(目的) 高齢者の生きがいと健康のために開講します。健康で楽しく暮らすために欠かせない、「食」を見直していただこうと開講します。</p> <p>(内容) 栄養バランスも考え、かつ、簡単にできる料理を作って食べます。旬の材料を知り、季節や、行事に沿った献立の工夫を学びます。</p>	前期(4月～9月) 後期(10月～3月) の間に3回ずつ2期開催

平成28年度 老人福祉センター横浜市狩場緑風荘自主事業別計画書 (単表)

団体名 横浜市老人クラブ連合会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
アロマクラフト	<p>(目的) 高齢者の健康増進ために開講します。 アロマの香りは認知症の予防効果があるといわれています。</p> <p>(内容) アロマの香りを楽しみながら生活の中で使える、バスソルトや、化粧水などを作ります。</p>	<p>前期(4月～9月) の間に1回開催</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
和布で小物づくり	<p>(目的) 高齢者の生きがいと健康のために開講します。指先を動かすことは、脳の活性化につながります。</p> <p>(内容) 和柄の小さな布でかわいいストラップを作ります。</p>	<p>後期(10月～3月) の間に1回開催</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
シニアのための 国語・算数	<p>(目的) 高齢者の生きがいと脳機能の低下を防止するために開講します。</p> <p>(内容) 小学6年生ぐらいまでの漢字の読み書きや算数を学びなおします。分数や割り算も実際に紙を切ったり、分けたりする作業を通して確認します。</p>	<p>後期(10月～3月) の間に全8回を1期開催</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
布ぞうり	<p>(目的) 高齢者の生きがいと健康のために開講します。指先を動かすこと、履いて足裏を刺激することは、脳の活性化につながります。</p> <p>(内容) 基本の作り方を覚え、自分の足に合ったぞうりを作ります。布の巻き方で仕上がりと履き心地が変わります。家族や友達の分も作ればみんなで楽しめます。</p>	<p>前期(4月～9月) の間に1回開催</p>

平成28年度 老人福祉センター横浜市狩場緑風荘自主事業別計画書 (単表)

団体名 横浜市老人クラブ連合会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
歴史講座	<p>(目的) 高齢者の生きがいや生涯学習の一環として開講します。</p> <p>(内容) 横浜が発祥と言われる物や事柄、また横浜港の発展の歴史などを学び、横浜をもう一度見直してもっと好きになりましょう。</p>	1年間の間に4回開催
ナンプレで脳トレ	<p>(目的) 高齢者の生きがいと脳機能の低下を防止するために開講します。</p> <p>(内容) 解き方のコツを覚えて、自分のペースで解いていきます。次第に難しい問題にもチャレンジすることが楽しみにつながります。</p>	前期(10月～3月)の間に全2回 1期開催
玄米ダンベル体操	<p>(目的) 高齢者の生きがいと健康のために開講します。指先を動かすことは、脳の活性化につながります。</p> <p>(内容) 玄米を入れた布袋のダンベル(1個300グラム程度)を使って、握ったり、ゆっくり上げ下ろしする運動です。</p>	後期(10月～3月)の間に1回開催
狩場緑風荘映画鑑賞会	<p>(目的) 利用者の若かった時代の思い出を懐かしみ、その当時にタイムスリップして社会や生活を振り返ることが出来ます。</p> <p>(内容) 懐かしの映画、注目されてきた名作などを上映します。地域開放の日はお孫さんも参加できます。</p>	通年 月1回：全12回

平成28年度 老人福祉センター横浜市狩場緑風荘自主事業別計画書(単表)

団体名 横浜市老人クラブ連合会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
狩場緑風荘祭作品展示・発表会	<p>(目的)</p> <p>「趣味の教室」や研究会、クラブ活動の学習成果を発表する機会を提供するとともに、地域住民に施設について知ってもらい、利用者と地域とのふれあいの場の機会とします。</p> <p>(内容)</p> <p>館内ロビー、廊下、教室に作品を展示します。また、大広間で各教室等やカラオケなどの発表会を開催、陶芸やパソコン体験会、囲碁大会も行います。</p>	<p>前期：敬老の日を含む2日間</p> <p>後期：3月第3週ごろの2日間</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
七夕まつり・クリスマス音楽会・新春のつどい	<p>(目的)</p> <p>高齢者が季節を意識することで、子どもの頃の楽しい思い出や記憶を蘇らせることにより、心身ともに健康で生き生きした生活を維持します。また、季節を意識することにより気候や体調の変化への備えとします。</p> <p>(内容)</p> <p>七夕には、高齢者の方に短冊づくりに参加していただいた笹飾りを玄関に飾り、クリスマスや正月には舞台の飾りつけと、演奏会や日本舞踊などを行い、地域の方にも来館を呼び掛けます。</p>	<p>・七夕(7月7日前後の日曜日)</p> <p>・クリスマス(12月)</p> <p>・新春(1月5日)</p> <p>各12時～12時45分</p>

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
柚子湯・菖蒲湯・お雛子・獅子舞いひな祭り・豆まき	<p>(目的)</p> <p>季節を意識することで、季節や体調の変化への備えをし、健康な生活を維持していただきます。</p> <p>(内容)</p> <p>狩場緑風荘で育てた柚子や菖蒲で、お風呂を楽しんだり、お雛様を飾って子供のころを懐かしんだりします。また、にぎやかに獅子舞いを楽しんでいただきます。</p>	季節ごとに各1回ずつ

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ギャラリー展覧会	<p>(目的)</p> <p>高齢者の生きがいや表現の場、地域交流のきっかけとして展示場所を提供します。展示作品を鑑賞したり、自分の作品を発表し楽しんでいただきます。</p> <p>(内容)</p> <p>個人でも団体でも、2週間～1か月の期間で展示できます。地域の方の写真、絵画、手工芸品、編み物、書写等の作品も展示していただけます。</p>	通年(2週間～1か月の間で展示)

平成28年度 老人福祉センター横浜市狩場緑風荘自主事業別計画書(単表)

団体名 横浜市老人クラブ連合会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
花と緑の環境づくり	<p>(目的) 高齢者の生きがいや健康増進のために植栽を整備し、豊かな自然を感じていただきます。</p> <p>(内容) 花壇だけでなく、ゴーヤのグリーンカーテンで、涼を感じたり、季節の湯に使う柚子・菖蒲を育てたり、お手玉用にジュズ玉、認知症予防の効果があるといわれるラベンダーなどのハーブを育てます。</p>	通年(適宜)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
生活相談	<p>(目的) 高齢者の生活を支援するため、職員が生活や福祉に関する相談を受け、専門機関につなげます。</p> <p>(内容) 所長または副所長が具体的な相談を受けアドバイスや必要な情報を提供します。</p>	通年 原則毎週月曜日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康福祉相談	<p>(目的) 健康などに対する不安を看護師に相談することで軽減させます。</p> <p>(内容) 看護師による個別相談形式で、血圧測定、生活習慣改善の指導等を行います。</p>	通年 毎月第1・第3水曜日 月2回：全24回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
栄養講座・栄養相談	<p>(目的) 高齢者が食生活を見直し改善できるように講座を開催し、相談の機会を設けます。</p> <p>(内容) 成人病予防や病後の体力向上のための食生活指導やアドバイスを行います。</p>	1年間の間に5回開催

平成28年度 老人福祉センター横浜市狩場緑風荘自主事業別計画書(単表)

団体名 横浜市老人クラブ連合会

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ふれあい仲間づくり「老人クラブの紹介事業・老人福祉センターの紹介事業」	<p>(目的) 高齢者に、老人クラブの活動や老人福祉センターを紹介することで、社会参加のきっかけとなり仲間づくり、生きがい、健康づくりと、利用者増を図ります。</p> <p>(内容) 利用者や地域にチラシ等で老人クラブの活動事例を紹介し、会員募集を図ります。 また、老人福祉センターの利用方法や事業等を紹介し、利用意欲、参加意欲を喚起するようなPRをします。</p>	1年間の中で4回程度(各季)実施

事業名	目的・内容	実施時期・回数
世代間交流「臨地実習」実習生受け入れ	<p>(目的) 看護専門学校実習生を受け入れ、高齢者と交流を図ることは、高齢者の生きがいづくりにつながります。</p> <p>(内容) 趣味の教室や大広間を利用している高齢者と実習生が、経験や人生観などの話をして交流します。</p>	1年間3校程度実施

事業名	目的・内容	実施時期・回数
世代間交流「職場体験」中学生受入	<p>(目的) 近隣中学校からの実習生を受け入れ、高齢者との交流を図ることは高齢者の生きがいづくりにつながります。</p> <p>(内容) 中学生が仕事の体験を通して、老人福祉センターの役割や高齢者との交流を体験することで高齢者を理解し、お互いの学び合いの機会となります。</p>	1年間2校程度実施

事業名	目的・内容	実施時期・回数
世代間交流「小学校学習発表会」	<p>(目的) 近隣小学校、中学校の児童・生徒との交流を図ることは、高齢者の生きがいづくりにつながります。</p> <p>(内容) 小学生・中学生の学習発表会や演奏会を開催し、高齢者と交流することでお互いの学び合いの機会となります。</p>	随時

目標設定時公表項目

目標設定の視点	運営目標	管理指標・数値
利用者サービス	<p>①高齢者の健康増進をはかり、介護予防の施策のバックアップをします。②利用者同士の交流、仲間づくりを促進し、高齢者の孤立化を防ぐための、居場所を提供します。③生涯教育、自己実現の観点からの充実した趣味の教室の展開します。④地域の活性化の観点から、世代間交流の促進します。⑤地域への情報を発信します。⑥安全で快適な施設の運営をします。</p>	
業務運営	<p>寄せられた要望等は施設のレベルアップの重要なメッセージが含まれていることを重視し、適切な対応をとり、施設内の安全、衛生等の環境面の向上及びトラブル防止等、施設の質の向上につとめます。</p>	
職員育成	<p>OJTによる日々の訓練は勿論、多様な研修によって幅広い知識と視野を保ち、施設として人材育成に努めます。</p>	
財務	<p>利用者のサービス水準を低下させることなく、施設運営の経常経費である管理費（光熱水費等）の節減を徹底してまいります。</p>	

平成28年度 「狩場緑風荘」 収支予算書

収入の部 (税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	63,000,000		63,000,000		63,000,000	横浜市より
利用料金収入			0		0	
自主事業 (指定管理料充当の自主事業) 収入			0		0	
自主事業収入	778,000		778,000		778,000	
雑入	452,000	0	452,000	0	452,000	
印刷代	177,000		177,000		177,000	
自動販売機手数料	250,000		250,000		250,000	
駐車場利用料収入			0		0	
その他 (研修受け入れ費)	25,000		25,000		25,000	
収入合計	64,230,000	0	64,230,000	0	64,230,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	25,700,000	0	25,700,000	0	25,700,000	
給与・賃金	23,139,000		23,139,000		23,139,000	
社会保険料	1,718,000		1,718,000		1,718,000	
通勤手当	675,000		675,000		675,000	
健康診断費	30,000		30,000		30,000	
勤労者福祉共済掛金	138,000		138,000		138,000	
退職給付引当金繰入額	0		0		0	
事務費	4,423,000	0	4,423,000	0	4,423,000	
旅費	120,000		120,000		120,000	
消耗品費	2,085,000		2,085,000		2,085,000	
会議諸費	10,000		10,000		10,000	
印刷製本費	0		0		0	
通信費	500,000		500,000		500,000	
使用料及び賃借料	900,000	0	900,000	0	900,000	
横浜市への支払分	0		0		0	
その他	900,000		900,000		900,000	
備品購入費	474,000		474,000		474,000	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	18,000		18,000		18,000	
職員等研修費	30,000		30,000		30,000	
振込手数料	10,000		10,000		10,000	
リース料	115,000		115,000		115,000	
手数料	150,000		150,000		150,000	
地域協力費	11,000		11,000		11,000	
事業費	4,908,000	0	4,908,000	0	4,908,000	
自主事業 (指定管理料充当の自主事業) 費	4,130,000		4,130,000		4,130,000	
自主事業費	778,000		778,000		778,000	
管理費	28,699,000	0	28,699,000	0	28,699,000	
光熱水費	13,800,000	0	13,800,000	0	13,800,000	
電気料金	6,250,000		6,250,000		6,250,000	
ガス料金	300,000		300,000		300,000	
水道料金	7,250,000		7,250,000		7,250,000	
清掃費	3,586,000		3,586,000		3,586,000	
修繕費	2,000,000		2,000,000		2,000,000	
機械警備費	400,000		400,000		400,000	
設備保全費	8,913,000	0	8,913,000	0	8,913,000	
空調衛生設備保守	500,000		500,000		500,000	
消防設備保守	330,000		330,000		330,000	
電気設備保守	800,000		800,000		800,000	
害虫駆除清掃保守	100,000		100,000		100,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	7,183,000		7,183,000		7,183,000	
共益費	0		0		0	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他 ()			0		0	
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	500,000	0	500,000	0	500,000	
本部分	500,000		500,000		500,000	
当該施設分			0		0	
二一ス対応費			0		0	
支出合計	64,230,000	0	64,230,000	0	64,230,000	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業収支				0		

管理許可・目的外使用許可収入				0		
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可収支				0		